

▼ これまでいただいたご意見と見直しにあたっての考え方

テーマ	ご意見	見直しにあたっての町の考え方
デザイン 雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> ・軽井沢らしさや地域性が感じられない ・立派・華美ではなく質素でよい ・シンプルで機能的かつ低コストなものが良い 	<p>質実剛健で機能的・コンパクトな計画となるように検討していきます。また庁舎以外の施設に関しては、住民の皆さんが主体的に活動いただけるために必要な機能や現在の公民館では補えていない機能等を盛り込めるよう検討していきます。</p>
庁舎機能	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口が分かりづらい ・案内が縦割りで非効率 ・デジタル化の遅れ ・フロアの集約化 ・窓口の一本化 ・市民の利用しにくさ 	<p>D X化の推進および行財政改革の推進に特化した委員会を開催し、D X推進、業務フローの見直し、組織配置の見直しなど庁舎の改築と並行して住民の皆さんの利便性が確保・向上できるよう検討していきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地への出入りがしづらい ・信号機が欲しい ・周辺道路の安全に配慮して欲しい 	<p>信号機の設置については交通量などを踏まえて軽井沢警察署と協議していきます。また、鶴溜線については本事業に合わせて拡張することを検討していきます。</p>
コスト管理 事業実施判断	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の建替えや改築は不要 ・小さい役場を目指すべき ・規模を抑えるべき ・現庁舎を修繕して使って欲しい 	<p>待合スペースや通路の狭さや関連部署の分散など、補修だけでは解決できない問題があります。現在よりも効率的で利便性の高い機能的でコンパクトな庁舎を検討していきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・適切なコスト管理をして欲しい ・税金の使用を控えて欲しい ・当初37.5億円だった庁舎計画が110億円という状況は中断すべき 	<p>当初計画（庁舎：52億円、複合施設：29億円、その他工事費：29億円）よりもコストを抑えた計画となるよう検討していきます。また事業の実施にあたっては、これまでに積み立てている基金のほか、将来に渡って施設をご利用いただく皆さんにとって平等な負担となるよう受益者負担の考え方に基づいた起債の活用を検討していきます。</p>
木材の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・県産材や木材を多く使うべき 	<p>資材価格や補助金などコスト管理の観点を大切にしつつ、デザイン性・機能性のバランスを考えながら県産材・木材の活用を検討していきます。</p>
敷地全体 ランドスケープ ^(※)	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の樹木や花などは軽井沢にふさわしいものにしてほしい ・周辺整備は不要 	<p>ランドスケープについては、軽井沢町植物園に相談しながら、軽井沢やこの地域に由来する植物により、周辺環境にやさしい森となるよう検討していきます。また、周辺整備として軽井沢らしさのある「森の空間」づくりや湯川ふるさと公園との動線の確保など、町に関わるあらゆる皆さんに軽井沢らしさを感じていただけるよう建築物以外も含めたランドスケープを検討していきます。</p>
意見募集について	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設の計画時には意見募集をして欲しい 	<p>これまで複合施設に関する具体的な検討機会が少なかったことから、今後は複合施設の検討機会を設けていく予定です。また、複合施設に関連した計画案等ができたタイミングで意見募集を行います。</p>
その他 (具体的な計画内容等 について)	<ul style="list-style-type: none"> ・外周道路案は近隣住宅に迷惑なので半地下バイパスを採用して欲しい ・建物入り口を再考して欲しい ・タクシー乗降場所を考えて欲しい 	<p>見直しに伴い、様々な配置・設定の変更も含め、いただいたご意見を参考にしつつ検討していきます。</p>

※ランドスケープ・・・建物の風合いや自然環境、歴史などその土地や周辺環境の持ち合わせる様々な要素から生み出される空間の総称